



まちかど探訪

-Event of omaezaki-



秋の街に響く太鼓と笛の音 10/6～7

秋の祭典が市内各地で開催されました。秋の収穫への感謝や五穀豊穡、大漁満足などの願いを込めるもので、この日を楽しみにしていた多くの市民が参加しました。市内には子ども屋台を除いても36の山車があります。地域ごとの祭りばやしや掛け声に加え、各地区自慢の、きらびやかな山車がまちをにぎわせました。

◀おはやしに合わせてちょうちんを振り、地区内を練り歩いた



見て楽しいカカシがずらり 10/13～19

新野未来塾主催の「新野左馬助公の里2018 新野カカシ祭り」が新野地区で開催されました。西郷隆盛やアニメキャラクターなど、ユニークな47作品が展示され、来場者を楽しませました。14日に実施された投票審査の結果、企業組合よりみちの「103歳のおばあちゃんと犬の散歩」が最優秀賞に選ばれました。

◀個性豊かな作品を一点一点楽しむ来場者



市内各地で地区大会が開催 10/21

スポーツを通じて地域住民の健康増進と明るいまちづくりに役立てようと、地区大会が市内各地で開催されました。御前崎小学校で実施された御前崎地区運動会では、二人三脚リレーや長縄とび、綱引きなど13競技を6地区で競いました。子どもから大人まで多くの人が参加し、交流を深めました。

◀腰を落とし、掛け声とともに力を合わせて綱を引く参加者



病院祭が第10回目の節目 10/27

第10回病院祭が市立御前崎総合病院で開催されました。職員によるリウマチ相談室や御前崎市少年少女合唱団によるコスモスコンサートなど23のイベントが催され、来場者を楽しませました。同日開催された市民公開講座では、浜松医科大学の堀田喜裕医師が「いつまでもよく見えるために」と題して講演をしました。

◀少年少女合唱団の歌声に癒やされる来場者